

大型船が着岸できるように岸壁（耐震）を改良しています。

平成29年度 名古屋港飛島ふ頭東岸壁(-15m)改良工事(その2)

発注者：名古屋港湾事務所

受注者：みらい・りんかい日産JV

2015年入社

福元 侑大



みらい建設工業(株)に入社し、浚渫工事に従事してきました。本工事は、地盤改良工・鋼管矢板打設・コンクリート打設等、多工種を施工する陸上工事であるため、様々な知識を身に付けてスキルアップしていきたいです。

★建設業に入った動機・魅力

自分が携わったものが地図に残り、生活の一部として利用されることに魅力を感じ、入社しました。地元神戸市を襲った阪神淡路大震災を経験していませんが、災害復旧や災害対策で人の命を守る事に魅力を感じました。

★建設業入職を希望する若者へのメッセージ

建設業と言っても、色々な工事がああります。全ての工事が人の役に立ち必要不可欠のもので。街で見かけるものをどの様に作ったのかなと考えれば、実感が湧くと思います。最近では、スマホを使用した写真撮影やドローンを操縦しての空中撮影・情報処理などもあり、ITに馴染みのある私達若者の得意分野もあります。私達の力で最先端技術を取り入れ建設業を盛り上げましょう。

★現場での私の役割

測量や施工管理はもちろんですが、安全教育において作業手順や作業の危険ポイントを作業員に視覚でわかりやすく周知する為、3Dでの作業状況図の作成・説明等、安全管理も大きなウェイトを占めています。また、電子黒板を使用した写真撮影で、スマホと連携した写真管理を行い、仕事の効率化を図っています。

★工事概要

飛島ふ頭地区ふ頭再編成改良事業は、主に東南アジア航路のコンテナ貨物の増加および大型化に対応するため、老朽化対策と併せて港湾施設の増深改良を行うものです。その事業の一環として飛島ふ頭R1岸壁(-12m)を水深15mの耐震強化岸壁へ改良するため、栈橋部背後の土留護岸部の改良工事を実施するものです。

